

	A	B	C	D			
1				<様式11-1>			
2		令和7（2025）年度		学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書			
3				吉田児童館			
4	生活 援 助 機 能	活動の基本目標（指針）	主 な 取 組 名	成 果 と 課 題			
5							
6					集団下館指導	4月に新1年生を対象に、職員が集団下館に付き添い、下館ルートや下館中に気を付けること等を確認できた。	
7					交通安全教室	川端警察署から、4月に交通安全、1月に防犯について指導してもらい、自分自身の身の安全に対する意識を深める機会とした。	
8					挨拶の励行	自分から挨拶することも増えてきたが、職員から声をかけて挨拶することも多い。継続的な指導が必要である。	
9					安全・衛生の確保	子どもの状況等の把握と安全指導	こどもの出欠の確認の為、こどもたちに登館したらタブレットを持つ職員に「帰ってきました」と伝えるよう指導している。半数以上のこどもが習慣付いているが、職員から声をかけないと伝えに来ないこどももある。登館して一番に会った職員には挨拶をしてそれで終わりのこどももいるため、タブレットを持つ職員へ挨拶を必ずするよう継続的な指導が必要である。また、こどもの予定や様子の把握、職員間の共有に努めた。保護者には利用予定の入力を毎月25日までにしてもらうよう伝えているが、されていない家庭もある。また、職員側でも打刻のミスをなくす、予定変更の共有を徹底する。また、保護者と帰宅方法について確認し、こどもたちにも指導して、安全確保に努めることができた。今後も継続して、保護者と情報を共有し連携していく。
10					健康の管理・情緒の安定	手洗い、うがいの励行	登館時・外あそび後・食事やおやつ前後の手洗い、アルコール消毒を習慣付けることに努めた。ハンカチを忘れるこどもが多いので、指導を継続する必要がある。うがいの指導は行えていなかった。
11						個人の持ち物の管理や整理整頓	自分の持ち物をランドセルやロッカーに片付けるよう指導を行っているが整理整頓が十分にできていない。落とし物・忘れ物は多く、今後も継続的に声掛けをする必要がある。
12						遊具の使い方や片付けの指導	遊具の使い方について指導をすることで、使ったものを片付けてから違うあそびをするということが習慣付いてきた。外あそび前など、自分で時計を見て片付けを始めることができることもあるが、机が出しっぱなしの時もある為、徹底が必要である。また、本の整理が不十分で、読み終わったものを放置する、綺麗に立てかけて直さず本棚にある本の上に横向きで置いてあることがある為、片付けの徹底が必要である。
13						学習とその習慣づくり	育成室を静かに過ごす部屋とすることで、勉強をすることも静かに行えるよう、環境整備を行った。また、長期休業中や土曜日は、9時から45分間を勉強や読書の時間とし、学習環境づくりに努めたが、集中できないこどももあり、継続的な指導が必要である。
14						基本的な生活習慣の確立	栄養バランスを考えつつ、アレルギー対応が必要なこどもには、個別で保護者と連携して進めることができた。今後も、一段と職員間でのアレルギーダブルチェックを徹底していく。班でのおやつを実施し、こどもたちに班活動を意識づけた。おやつでの配膳当番を週間単位で班で担当してもらい、また、毎日のおやつ後の片付けを班のメンバーで相談しながら進めてもらった。おやつでの班活動を行うことで、和気あいあいとお喋りしながらおやつを楽しんだり、上級生から下級生への声掛けやフォローがあったりと、縦のつながりも広がった。
15						帰りの会	人数確認、伝達事項を伝える他、時間がある時になぞなぞや簡単なゲームをするといったことを取り入れ、集団帰りのこどもには安全に下館できるよう指導した。また、区民夏まつりや児童館フェスなどのイベントでの手話うたやけん玉の発表に向けての練習にも取り組んだ。
16						朝の会	1日の予定の確認、注意事項等を伝え、見通しを持たせるようにした。
17						小学校担任との懇談	クラス担任と児童の様子について情報を交換・共有し、日々の保育に活かすことができた。
18						じどうかんフェスオープニングリハーサル	オープニングに手話うた・けん玉の発表に向けて、帰りの会で練習とリハーサルを重ねた。
19						大掃除	年末に協力して児童館全体をきれいに掃除し、新たな気持ちで新年を迎える準備ができた。
20						1年生に児童館での過ごし方説明	新入会のこどもたちに、児童館でのルールや各種使い方を教えた。
21						クラス・班発表	年度初めに、1年間のクラスを発表する。季節ごとに新しい班を編成し、発表した。今年度から班活動はおやつ当番として行った。
22						入会式に向けての取組	入会式で行う「手話うた・けん玉」の練習を帰りの会の前に行った。
23						入会式	新入生の保護者や上級生と共に、新入生の入会をお祝いする。上級生の有志のこどもからの手話うたやけん玉の発表もしてもらった。
24						新入生歓迎会	学童クラブ全体で新入生を歓迎する。上級生の司会のもと、新入生の自己紹介と、上級生による入会のプレゼント渡しを行った。また、有志のこどもたちが準備したゲームでみんなあそびを行った。

	A	B	C	D	
25	子ども育成機能	社会性の養成	お誕生会	3年生以上の子どもたちに各月3人ずつ司会進行とピアノを行ってもらった。毎月実施し、誕生月の子どもを皆で祝った。保護者と職員からのメッセージが入った色紙をプレゼントした。また、今年度もおやつの特典メニューを設定し、一人ひとりに自分の好きなおやつを選んでもらい提供した。子どもたちには好評であったが、メニューのマンネリ化を防ぐために新しく開拓していく必要がある。	
26			当番活動	今年度からおやつをクラス別に部屋を分かれ、班ごとでとるようにした。それに伴い、おやつ当番など、当番活動・班活動を行った。	
27			班発表	4月当初に班編成を行ったが、子どもたちの仲間づくりのため、3か月ごとに班編成を見直し、再編した。	
28		自立の促進と自主性の尊重	4年生会議	4年生で集まり、4年生としてできることを一緒に考えたり目標を考えてもらった。来年度のお別れえんそくについても意見を出してもらった。	
29				5, 6年生会議	5・6年生で集まり、できること・やりたいことを書き上げ発表してもらった。来年度に向けての話し合いも行った。
30				3年生会議	3年生で集まり、上級生としての意識を高めるための話し合いを行った。来年度のお別れえんそくについても意見を出してもらった。
31				区民夏まつりに向けての取組	区民夏まつりで発表する「手話うた・けん玉」の練習を帰りの会の前や参加児童の多いタイミングで行った。
32				区民夏まつりアトラクションに参加	アトラクションで学童クラブの子どもたちの手話うた・けん玉の披露をした。
33				じどうかんフェスオープニングリハーサル	じどうかんフェスで発表する「手話うた・けん玉」の練習を帰りの会の前や参加児童の多いタイミングで行った。
34				じどうかんフェス2025 オープニング	オープニングに手話うた・けん玉の発表を行い、午前中の司会や午後からのゲームコーナーのお手伝いを希望者の子どもたちが行った。また、外部団体の方によるステージ発表や有志の保護者の方にもお手伝いをさせていただいた。
35	お別れえんそく～MKボウルへ行こう！～			職員間で行き先を相談・設定し「MKボウル上賀茂」に行った。	
36	吉田学区30周年記念大会 手話歌・もしかめ リハーサル			吉田学区社協30周年記念大会で発表する「手話うた・けん玉」の練習を帰りの会の前や参加児童の多いタイミングで行った。	
37	新入生歓迎会実行委員会			新年度に新入生に渡すプレゼントとしてプラ板に絵を描いたり、司会・ゲーム係と別れて内容についての話し合いを行った。	
38	吉田学区社協30周年記念大会	近衛中学校にて「手話うた・けん玉」の発表を行った。参加児童の保護者にも来ていただくことができ、貴重な経験を得られた。			
39	修了式	学童クラブを巣立つ子どもに修了証書を渡し、継続児童から退会児童にプレゼントを渡した。			
40	子育て支援機能	子育てに必要な情報の提供と交換	子育てに必要な情報の提供	玄関付近にあるラックにチラシやおたよりを入れ、自由に見たり持って帰ることができるようにした。また、ホームページでも、各種おたよりの掲載、月ごとのイベントの周知を行った。	
41		子育ての仲間づくり	保護者同士の仲間づくり	乳幼児クラブや各種イベントでの保護者有志のお手伝いを募る等により、保護者同士の交流の場となるよう、努めた。乳幼児クラブは保育園や幼稚園に通うことにより参加者が減ってきている為、実施方法等、検討が必要。保護者有志のお手伝いは、人数が少な目ではあるが、保護者会が少しずつ再開しているため、仲間づくりの場が再び生まれている。	
42		子育てを支えるネットワーク形成	「がくどうっこ」発行	『がくどうっ子だより（月の予定）』を毎月1回発行した。ペーパーレス化で、各家庭には「さくらdays」での配信とした。こどもの様子が共有できるような、わかりやすい紙面を今後も考えたい。	
43			「どろんこ」発行	『どろんこ（こどもの様子）』を毎月1回発行した。ペーパーレス化で、各家庭には「さくらdays」での配信とした。こどもの様子が共有できるような、わかりやすい紙面を今後も考えたい。	
44			保護者懇談会	こどもたちの様子を伝えたり、保護者同士・保護者と職員が交流を持つことを目的に行っている。夏季休暇前の7月に全家庭の保護者を対象に開催した。	
45			個人懇談	生活習慣や家庭・学童クラブでの様子等、情報を共有することができた。新入会の全保護者と継続世帯の保護者（希望制）が対象。期間を2週間とし、参加しやすいように、午前中だけでなく、午後や土曜日にも時間枠を設けた。	
46			登録説明会	来年度学童クラブに登録する予定の保護者に、児童館と学童クラブの内容や登録申請の手順、提出書類の説明を行った。12月に1回、1月にも参加できなかった方向けに1回行った。	
47			入会説明会	来年度学童クラブに入会する予定の保護者に、児童館と学童クラブの内容や提出書類の説明を行うとともに、ICTの操作説明会も行った。	
48					
49					

令和7(2025)年学 童 ク ラ ブ 事 業 年 間 活 動 報 告 書

吉田児童館

行事名	実施回数	学童クラブ児童						登録外児童		ボランティア			その他	合 計	内 容	
		1年	2年	3年	4年	5年	6年	1～3年	4～6年	中高生	大学生	大人				
(1)生活援助機能																
集団下館指導	1	10	9	9	4	4	2							38	児童館から下館する際の注意点などを確認し、同じ方向に帰るこどもの顔合わせを行った。	
交通安全教室	1	11	13	13	2	5	3							47	川端警察署から、交通安全について指導してもらい、自分自身の身近な安全に対する意識を深める機会とした。	
挨拶の励行	毎日														自分から挨拶するこどもも増えてきたが、職員から声をかけて挨拶するこどもも多い。継続的な指導が必要である。	
子どもの状況等の把握と安全指導	毎日														こどもの出欠の確認の為、こどもたちに登館したらタブレットを持つ職員に「帰ってきました」と伝えるよう指導している。半数以上のこどもが習慣付いているが、職員から声をかけないと伝えに来ないこどももいる。登館して一番に会った職員には挨拶をしてそれで終わりのこどももいるため、タブレットを持つ職員へ挨拶を必ずするよう継続的な指導が必要である。また、こどもの予定や様子の把握、職員間の共有に努めた。保護者には利用予定の入力を毎月25日までにしてもらうよう伝えているが、されていない家庭もある。また、職員側でも打刻のミスをなくす、予定変更の共有を徹底する。また、保護者でも打刻の方法について確認し、こどもたちにも指導して、安全確保に努めることができた。今後も継続して、保護者と情報を共有し連携していく。	
手洗い、うがいの励行	毎日														登館時・外あそび後・食事やおやつ前後の手洗い、アルコール消毒を習慣付けることに努めた。ハンカチを忘れるこどもが多いので、指導を継続する必要がある。うがいの指導は行えていなかった。	
個人の持ち物の管理や整理整頓	毎日														自分の持ち物をランドセルやロッカーに片付けるよう指導を行っているが整理整頓が十分にできていない。落とし物・忘れ物は多く、今後も継続的に声掛けをする必要がある。	
遊具の使い方や片付けの指導	毎日														遊具の使い方について指導をすることで、使ったものを片付けてから違うあそびをするということが習慣付いてきた。外あそび前など、自分で時計を見て片付けを始めることができることもあるが、机が出しっぱなしの時もある為、徹底が必要である。また、本の整理が不十分で、読み終わったものを放置する、綺麗に立てかけて直さず本棚にある本の上に横向きで置いてあることがある為、片付けの徹底が必要である。	
学習とその習慣づくり	毎日														育成室を静かに過ごす部屋とすることで、勉強をすることも静かに行えるよう、環境整備を行った。また、長期休業中や土曜日は、9時から45分間を勉強や読書の時間とし、学習環境づくりに努めた。	
おやつを提供	毎日														栄養バランスを考えつつ、アレルギー対応が必要なこどもには、個別で保護者と連携して進めることができた。今後も、一段と職員間でのアレルギーダブルチェックを徹底していく。班でのおやつを実施し、こどもたちに班活動を意識づけた。おやつ配膳当番を週間単位で班で担当してもらい、また、毎日のおやつ後の片付けを班のメンバーで相談しながら進めてもらった。おやつ後の班活動を行うことで、和気あいあいとお喋りしながらおやつを楽しんだり、上級生から下級生への声掛けやフォローがあったりと、縦のつながりも広がった。	
帰りの会	毎日														人数確認、伝達事項を伝える他、時間がある時になぞなぞや簡単なゲームをするといったことを取り入れ、集団帰りのこどもには安全に下館できるよう指導した。また、区民夏まつりや児童館フェスなどのイベントでの手話うたやけん玉の発表に向けての練習にも取り組んだ。	
朝の会	小学校長期休業中及び土曜日														1日の予定の確認、注意事項等を伝え、見通しを持たせるようにした。	
小学校担任との懇談	3												7	7	クラス担任と児童の様子について情報を交換・共有し、日々の保育に活かすことができた。	
大掃除	1	6	8	7	6	8	5							40	年末に、児童館を班ごとに分かれて綺麗に掃除する。	

区民夏まつりアトラクションに参加	1	2	8	13	2	3	3								31	アトラクションで学童クラブのこどもたちの手話うた・けん玉の披露をした。	
じどうかんフェスオープニングリハーサル	14	42	102	74	9	14	21								262	じどうかんフェスで発表する「手話うた・けん玉」の練習を帰りの会の前や参加児童の多いタイミングで行った。	
じどうかんフェス2025 オープニング	1	5	8	9	2	1	2							2	29	オープニングに手話うた・けん玉の発表を行い、午前中の司会や午後からのゲームコーナーのお手伝いを希望者のこどもたちが行った。また、外部団体の方によるステージ発表や有志の保護者の方にもお手伝いをしていただく。	
お別れえんそく～MKボウルへ行こう！～	1	4	11	9		4	4							7	39	例年、3年生イベントとして行っていたが、今年度より学童クラブに所属する全児童と家族を対象としたイベントに変更した。場所は「MKボウル上賀茂」で、ボウリングを2ゲーム行った。「他家庭との交流」は達成できたが、一方で、半分弱の学童クラブ児童と少数の家族参加となり、親子参加についての検討が必要となる。	
吉田学区30周年記念大会 手話歌・もしかめ リハーサル	10	9	58	14	7	7	10	1							106	吉田学区社協30周年記念大会で発表する「手話うた・けん玉」の練習を帰りの会の前や参加児童の多いタイミングで行った。	
新入生歓迎会実行委員会	2			3		6									9	新年度に新入生に渡すプレゼントとしてプラ板に絵を描いたり、司会・ゲーム係と別れて内容についての話し合いを行った。	
吉田学区社協30周年記念大会	1		9	3	2	1	2							21	38	近衛中学校にて「手話うた・けん玉」の発表を行った。参加児童の保護者にも来ていただくことができ、貴重な経験を得られた。	
修了式	1	10	9	10	2	3	3								37	学童クラブを巣立つこどもに修了証書を渡し、継続児童から退会児童にプレゼントを渡した。	
(3)子育て支援機能																	
子育てに必要な情報の提供	毎日																玄関付近にあるラックにチラシやおたよりを入れ、自由に見たり持って帰ることができるようにした。また、ホームページでも、各種おたよりの掲載、月ごとのイベントの周知を行った。
保護者同士の仲間づくり	毎日																じどうかんフェスやたこあげ大会などの保護者有志のお手伝いをしていただいている。また、保護者会が少しずつ再開しているため、保護者会主催のイベントに職員も協力しており、保護者同士の仲間づくりの場が再び生まれている。
「がくどうっこ」発行	12																『がくどうっこだより（月の予定）』を毎月1回発行した。ペーパーレス化で、各家庭には「さくらdays」での配信とした。こどもの様子が共有できるような、わかりやすい紙面を今後も考えたい。
「どろんこ」発行	12																『どろんこ（こどもの様子）』を毎月1回発行した。ペーパーレス化で、各家庭には「さくらdays」での配信とした。こどもの様子が共有できるような、わかりやすい紙面を今後も考えたい。
保護者懇談会	1													14	14	こどもたちの様子を伝えたり、保護者同士・保護者と職員が交流を持つことを目的に行っている。夏季休暇前の7月に全家庭の保護者を対象に開催した。	
個人懇談	7													15	15	生活習慣や家庭・学童クラブでの様子等、情報を共有することができた。新入会の全保護者と継続世帯の保護者（希望制）が対象。期間を2週間とし、参加しやすいように、午前中だけでなく、午後や土曜日にも時間枠を設けた。	
登録説明会	2													22	22	来年度学童クラブに登録する予定の保護者に、児童館と学童クラブの内容や登録申請の手順、提出書類の説明を行った。12月に1回、1月にも参加できなかった方向けに1回行った。	
入会説明会	1													19	19	来年度学童クラブに入会する予定の保護者に、児童館と学童クラブの内容や提出書類の説明を行うとともに、ICTの操作説明会も行った。	

ファイル名 最終更新日時